



防災教育学習「ミニこども防災キャンプin宇佐」

土佐市立宇佐小学校 令和6年10月20日(日) 9:30~15:10



開催報告

令和6年10月20日(日)に土佐市立宇佐小学校で、防災教育学習「ミニこども防災キャンプ」を開催しました。児童とご家族、教職員、地域の方々の約130人が参加しました。

土砂災害警戒区域確認体験では、自宅や友達の家、よく行く場所などが土砂災害の危険区域ではないかを確認しました。

また、「ロープワーク」では、家族と一緒に災害時に活用できるロープの結び方を学びました。

その他にも、煙脱出体験や砂防えん堤3D画像体験、土砂災害学習、南海トラフ地震学習、津波映像学習などを通じて、防災に関する知識を学習しました。

ミニこども防災キャンプ

集中豪雨による土砂災害や、今後高い確率で起こるとされる南海トラフ地震などについて、こども達がいざという時に自分の命を自分で守る力を身につけることを目的として行っています。

ミニこども防災キャンプは、土砂災害の体験ブースである「降雨体験装置」と「土石流3Dシアター」の使用はできませんが、その他のメニューで開催することができます。

R6年度から「VRゴーグル」をメニューに追加していますので、土石流3Dシアターの代わりに土砂災害を疑似体験していただけます。



VRゴーグル体験



土石流模型・砂防堰堤3D画像体験



煙からの脱出体験



ロープワーク



灯りづくり



土砂災害学習



津波映像学習



南海トラフ地震学習



土砂災害警戒区域確認体験